

福祉のひろば



赤い羽根共同募金は「じぶんのまちを良くするしくみ」として、柏崎市内で集めさせていただいた募金を、柏崎市内の福祉活動や、福祉団体・町内会の備品整備等に配分します。令和元年度は、柏崎市内の34団体に助成金が交付され、様々な活動に役立てられました。5月から、令和2年度及び令和3年度に実施する事業費・備品整備費の公募を行いますので、詳しくは中面をご覧ください。(※9ページで④の事業を紹介します。)

おもな もくじ

☆令和2年度のスタートにあたって	2
☆柏崎市社会福祉協議会の取り組み	2
☆苦情解決制度のご紹介	4
☆柏崎市社会福祉協議会 職員募集	5
☆柏崎市社会福祉協議会会長表彰について	5
☆善意をありがとうございます	5
☆令和元年度赤い羽根共同募金実績のご報告	6
☆赤い羽根共同募金助成金公募のお知らせ	7
☆赤十字社運動月間のお知らせ	8
☆新型コロナウイルス感染症に対する社協の取り組み	9
～ボランティアセンター情報コーナー～	10
☆ボランティアセンターとは？～ボランティアセンターの紹介～	
☆ボランティアでつながろう！Vol.49	

新型コロナウイルス感染
拡大防止のため
例年6月開催の
わいわいがやがや
フェスティバルは
中止いたします

ともに支え、ともに生きる福祉のまちづくり



社会福祉法人
柏崎市社会福祉協議会

柏崎市豊町3-59 柏崎市総合福祉センター内
電話 0257(22)-1411
FAX 0257(22)-1441

ホームページ <http://www.syakyou.jp/>



この広報紙は、赤い羽根共同募金の助成金を受けて発行しています。

2020年5月5日
第170号



令和2年度のスタートにあたって

柏崎市社会福祉協議会会長

本間 厚幸

この冬の暖冬小雪は記録的でした。さらに世界中で猛威を振る新型コロナ

ウイルスの感染拡大は私たちに大きな衝撃を与えております。年初早々からの波乱の波は衰えをみせません。

当社会福祉協議会は、法人運営の柱に組織ガバナンスやコンプライアンスの充実・強化を掲げておりますが、昨今のような状況のなか、災害や健康などあらゆる分野での、リスク管理の必要性を痛感しているところです。

さて令和2年度、予断を許せない環境下ですが、当会は、第一次発展・強化計画として、中期計画の策定に取り組みます。その中では、法人の目指すべき将来ビジョンや果たすべき役割を明確にし、そのための組織・財務管理や具体的な実施計画を定め、持続可能な組織の強化発展に努めてまいります。働き方改革や同一労働同一賃金への対応では、正規職員と非正規職員の不合理な給与格差の是正を図るとともに、職員の給与制度の改善に取り組みます。また、組織改革として、障害福祉事業課を廃止し、所属の各係を地域福祉課、訪問事業課及び通所事業課へ再編するとともに、増大する児童クラブの

業務に対応する部署として、こども支援課を新設します。

介護保険分野では、ノーリフト（持ち上げない、抱え上げない介護・看護研修を実施し、ご利用者には、いたわりの介護を、そして職員の腰痛予防に努めます。なお、シニアエクササイズさんは、開所から五年目となりますが、周辺で同種のサービスが充足されていることや、収支の改善が厳しいことから、令和2年度末で廃止します。

かしわハNZは、通所事業課に移管するとともに、利用者ニーズが高くなり、課題となっていた送迎事業を、本年度から実施します。

おわりに、柏崎市は、毎年千人ほどの人口減少が続いています。今後、こうした人口減少問題に起因する新たな住民ニーズが派生してくることが、予想されます。前述の新型コロナウイルスの深刻な状況はまだまだ続きます。

こういう時こそ、地域コミュニティ、町内会、民生児童委員等の皆様と、より一層緊密に連携しながら、そして職員が一体となって事業を推進していきたいと思えます。市民の皆様の変わらぬご支援ご協力をお願い申し上げます。

令和2年度 柏崎市社会福祉協議会事業計画

■ 事業計画体系図 ■

共に支え、共に生きる福祉のまちづくり
～個別支援から地域連携へ～

経営基盤の強化と 働きがいのある職場づくり

- 1 確実な会務運営
- 2 人事、労務の管理、意識醸成
- 3 発展・強化計画の策定
- 4 働き方改革の推進と処遇の改善
- 5 社協活動への理解促進

あたたかい心で支え合い 誰もが豊かに輝けるまちづくりの推進

- 1 第三次地域福祉活動計画の推進
- 2 福祉への理解促進
- 3 ボランティア活動の振興
- 4 権利擁護活動の推進
- 5 生活課題への対応、個別支援

つながる介護の推進

- 1 利用者の立場に寄り添ったサービスの提供
- 2 強みを活かした事業所の運営
- 3 関係機関との連携、協働
- 4 効率的な運営の推進

当会は、地域福祉の推進という社会的使命を見失うことなく、様々な機関団体と結束し、誰もが安心して自分らしく過ごせる地域共生社会の実現を目指します。



■ 各課取組内容 ■

総務課

(総務係・経理係)

職員の資質向上や働きやすい職場環境の整備を行いながら、更なる運営体制の強化に努めます。

- 経営基盤の強化と「第一次発展・強化計画」の策定
- 組織管理体制の充実・強化
- 職員研修の充実

地域福祉課

(地域福祉係、生活支援係、高柳支所、西山支所)

地域福祉推進のために地域福祉課題に積極的に取り組むとともに、高齢者や障がい者が地域生活を継続できるように、生活を総合的に支援します。

- 第三次地域福祉活動計画の推進
- 生活困窮者自立支援事業の充実強化
- 障害者相談支援事業（相談支援事業所おうぎまち）の円滑な運営

こども支援課

(庶務係、こども育成係)

市内22カ所の児童クラブを受託し、就労その他の事情により、保護者等が不在の児童の健全育成を図ります。

- 児童の抱える課題に応じた支援と学校及び関係機関との連携
- 事務局機能の強化及び支援員の資質向上
- 児童が主体的に過ごし、集団生活を豊かにするための安心・安全な児童クラブの運営

訪問事業課

(訪問介護係、障害福祉サービス係、訪問看護係)

住み慣れた自宅での生活が継続できるよう、介護員、看護師が自宅を訪問し、利用者の意向に沿った生活の支援を行います。

- 利用者及び家族から信頼される充実したサービスの提供
- 多様なニーズに対応できるスキルの高い職員育成のための研修の実施
- 本人の能力を最大限に活用し、本人や介護者に負担のない介護方法の習得を目指す研修の実施（ノーリフト研修）

介護支援事業課

(介護支援係、地域包括支援係：西地域包括支援センターまちなか／あかさかやま)

ケアマネジャーや専門職等がサービス事業所や関係機関と連携し、本人及び家族の意向に寄り添い、自立支援に向けたケアマネジメントの展開、地域包括ケアシステムの構築に取り組みます。

- 地域課題の解決力強化と地域包括ケアシステムの推進
- 自立支援型ケアマネジメントの推進
- 関係法令を遵守したケアマネジメントの実施
- 相談援助の専門職としての対人援助技術の向上

通所事業課

(赤坂山・松波・北条デイサービスセンター、シニアエクササイズさんわ、かしわハンズ)

各事業所の特徴を活かして利用者の多様なニーズに応え、一人ひとりの望む生活の実現に向けて専門的なケアや就労機会の提供を行います。

- 自立支援を推進するための生活状況に即したサービスの提供
- 個別機能訓練と運動器機能向上訓練を通した生活機能の改善
- 専門職による認知症ケアの実践
- 利用者にあった就労機会の提供と製造及び販売基盤の強化

今年度も当会の事業にご理解とご協力をいただきますよう、お願い申し上げます。

令和2年度 当初収支予算

単位:千円

収入	勘定科目	当初予算額	支出	事業区分	サービス区分	当初予算額
	会費収入	11,250		社会福祉事業	法人運営事業拠点区分	255,013
	寄付金収入	1,500			受託事業拠点区分	220,033
	経常経費補助金収入	47,807			介護保険事業拠点区分	419,593
	受託金収入	240,285			障害福祉事業拠点区分	128,389
	事業収入	36,477			社会福祉事業区分合計(5)	1,023,028
	介護保険事業収入	611,532		公益事業	受託事業拠点区分	44,956
	就労支援事業収入	34,500			指定管理事業拠点区分	45,254
	障害福祉サービス等事業収入	92,481			介護保険事業拠点区分	193,593
	医療事業収入	14,292			公益事業区分合計(6)	283,803
	受取利息配当金収入	125		収益事業	貸館事業	610
	その他の収入	7,019			収益事業区分合計(7)	610
	事業活動収支計(1)	1,097,268				
	施設整備等収支計(2)	0				
	積立資産取崩収入	18,770				
	事業区分間繰入金収入	27,469				
	拠点区分間繰入金収入	58,931				
	サービス区分間繰入金収入	37,663				
	その他の活動収入計(3)	142,833				
	前期末支払資金残高(4)	67,340				
	合計(1)+(2)+(3)+(4)	1,307,441		合計(5)+(6)+(7)		1,307,441

苦情解決制度のご紹介

福祉サービスを利用した際、「事前に聞いていた内容と違っている」「対応に不満がある」などの場合に苦情を申し立てることができます。

本会では、話し合いを通じて解決が図られるよう苦情受付担当者を配置しています。直接、苦情が言いにくい場合などは、下記第三者委員や新潟県福祉サービス運営適正化委員会（025-281-5609）にご相談ください。

● 柏崎市社会福祉協議会 苦情解決責任者 事務局長 板谷 絹

● 柏崎市社会福祉協議会 苦情受付担当者

事業（施設）名	受付担当者の役職、氏名	事業（施設）名	受付担当者の役職、氏名
法人運営事業	管理者 小竹 成直	かしわハンズ	管理者 村山かおる
地域福祉事業（高柳支所・西山支所含む）	管理者 品田 早苗	居宅介護支援事業所	管理者 川瀬 朝子
相談支援事業所おうぎまち（一般・特定）	管理者 品田 早苗	柏崎市西地域包括支援センターまちなか	管理者 小池 好恵
放課後児童健全育成事業	管理者 大塚真光子	柏崎市西地域包括支援センターあかさかやま	管理者 宮崎 優子
訪問入浴介護事業所	管理者 松原 香澄	赤坂山デイサービスセンター	管理者 今井 義裕
訪問介護事業所	管理者 井澤 文子	松波デイサービスセンター	管理者 矢代 学
ゆたか訪問看護ステーション	管理者 押見留美子	北条デイサービスセンター	管理者 渡邊 和幸
居宅介護事業所	管理者 阪田 明美	シニアエクササイズさんわ	管理者 大橋 勝

● 第三者委員

坂井 隆	春日 24 - 2654	近藤千鶴子	米山町 26 - 2104
------	--------------	-------	---------------

職員募集のお知らせ

児童クラブ支援員(非常勤職員)を募集します

■採用人数 2名

■応募資格 下記の①及び②の資格を有する方。

①普通自動車免許(AT限定可)

②次の(1)～(3)のいずれかに該当する方

(1)放課後児童支援員の資格を有する方

(2)児童クラブで2年以上の実務経験がある方

(3)社会福祉士、保育士、幼稚園・小中高等学校教諭免許、養護教諭、栄養教諭のいずれかの資格を有する方

■勤務地 市内22児童クラブのいずれか

■給与等 時給 900円～950円
(手当等の詳細は募集要項をご覧ください。)■勤務時間 月～金曜日 13:30～18:30までの5時間
土曜日及び長期休業期間 7:30～13:30
または12:30～18:30までの6時間
※出勤日及び休日とは1か月単位の勤務表により定めます。

■選考方法 面接試験

■選考予定日 別途ご案内します。

■受付期間 随時受付しています。

■申込方法 市販の履歴書にて、当会窓口へ直接持参するか、郵送してください。

20代～60代が活躍中！
補助員も随時募集しています！その他、デイサービス介護員(非常勤職員)も募集中です。
(ハローワーク登録済)いずれの職種も詳しい内容は募集要項をご覧ください。
募集要項は総合福祉センターの窓口で配布するほか、
当会ホームページからもダウンロードできます。

お問い合わせは……

柏崎市社会福祉協議会 総務課総務係

■〒945-0045 柏崎市豊町3-59

TEL 22-1411 FAX 22-1441

■ホームページ <http://www.syakyou.jp/>

求人情報



令和2年度 柏崎市社会福祉協議会 会長表彰について

長年にわたり、社会福祉事業の増進に寄与した個人及び団体を表彰いたします。

1 表彰の対象

次の各号に該当する個人及び団体を対象とする。

- (1) 民生委員・児童委員でその功績顕著な者
- (2) 社会福祉団体の役員でその功績顕著な者
- (3) 社会福祉活動を継続している功績顕著な団体・個人
- (4) 社会福祉事業に協力している功績顕著な企業・法人・団体
- (5) 社会福祉事業における永年勤続功労者
- (6) 公益のため多額の金品を一時又は継続して寄付した企業・法人・団体・個人

2 推薦等について

5月29日(金)までに、所定の様式により推薦をお願いします。

要項や所定の様式など詳しい内容については、
下記までお問い合わせください。

柏崎市社会福祉協議会 総務課総務係

■電話 22-1411 ■FAX 22-1441



どのような方が表彰対象となるのですか？

これまで、民生委員・児童委員の皆様や、地域のお弁当作りを行っているボランティア団体、地域のふれあいサロンの代表者の方など、長年にわたり、地域福祉の向上にご尽力いただいた方に表彰状を授与いたしました。要項をご確認いただき、年数要件を満たした上で、現在もその活動に取り組んでいる方であれば、表彰の選考対象となりますので、お気軽にご相談ください。



善意をありがとうございます

●寄付金

3月18日 新潟大栄信用組合様

300,000円

赤い羽根共同募金実績のご報告

赤い羽根共同募金の運動期間中に、お力添えいただいた市民の皆様方をはじめ町内会長、民生委員・児童委員、学校、事業所、各関係機関の皆様に、御礼を申し上げます。

皆様からお寄せいただいた募金は、新潟県共同募金会に全額送金した後、約70%は市民を対象とした地域福祉事業、各種福祉活動の財源に活用され、残りの約30%は県内の民間福祉事業への助成金や災害支援のための積立金となります。

今後とも一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和元年度実績額 **16,114,414 円**

赤い羽根共同募金 11,640,988円／歳末たすけあい募金 4,473,426円

令和元年度共同募金実績額内訳

【赤い羽根共同募金】

(円)

区 分	募 金 額
戸 別 募 金	7,400,160
法 人 募 金	2,435,000
街 頭 募 金	157,906
学 校 募 金	358,465
職 域 募 金	235,231
募金箱・その他	1,054,226
合 計	11,640,988

【歳末たすけあい募金】

(円)

区 分	募 金 額
戸 別 募 金	4,293,117
そ の 他	180,309
合 計	4,473,426

この他、職域募金では柏崎市内の様々な法人・企業の皆様にご協力いただきました。ありがとうございました。



ご協力いただいた団体（敬称略・順不同）

学校募金

- 柏崎小学校
- 比角小学校
- 枇杷島小学校
- 半田小学校
- 大洲小学校
- 剣野小学校
- 鯨波小学校
- 榎原小学校
- 日吉小学校
- 荒浜小学校
- 新道小学校
- 田尻小学校
- 北鯖石小学校
- 中通小学校
- 米山小学校
- 鯖石小学校
- 北条小学校
- 高柳小学校
- 二田小学校
- 内郷小学校
- 第二中学校
- 第三中学校
- 鏡が沖中学校
- 瑞穂中学校
- 松浜中学校
- 東中学校
- 北条中学校
- 高柳中学校
- 西山中学校
- 柏崎高等学校
- 柏崎工業高等学校

- 柏崎常盤高等学校
- 柏崎総合高等学校
- 柏崎翔洋中等教育学校
- 新潟産業大学附属高等学校
- 大洲保育園
- 安田保育園
- 中通保育園
- こみの保育園
- はらまち保育園
- 米山台保育園
- 剣野保育園
- ふたば保育園
- 枇杷島保育園
- とうぶ保育園
- にしやま保育園
- 小鳩幼稚園

- 花ぞの幼稚園
- 柏崎中央幼稚園

街頭募金

- ガールスカウト新潟県第1団
- ガールスカウト新潟県第20団
- 各宗懇話会

その他

- 北条中学校八十路会
- かしわざき語り部の会
- 柏崎刈羽介護支援事業者等協議会

歳末たすけあい募金

- 西中通地区仏教会
- 各宗懇話会
- 妙満寺立正講



赤い羽根共同募金 助成金配分事業公募のお知らせ

赤い羽根共同募金は、「じぶんのまちを良くするしくみ」として、柏崎市内で集められた募金額の約70%が、柏崎市内での福祉活動やボランティア活動を支援するために使われます。この度、柏崎市共同募金委員会では、地域での福祉活動やボランティア活動等を支援するための助成金配分事業の公募を行います。

●助成対象事業・対象団体及び助成金額

分 類	助成対象事業	対象団体	助成上限額
地域福祉推進事業	地域福祉を推進するために行う事業 (子ども、高齢者、障がい児者を対象とする事業、地域住民の生きがいづくりのための事業、福祉や地域課題へ関心を高める事業等)	ボランティア団体、社会福祉法人、NPO法人等、福祉活動を中心に行う団体	50,000円
小地域福祉活動支援事業	町内会が地域福祉の推進のために実施する事業 対象外：さいの神、運動会、納涼会等、慣例的に実施している町内会行事	町内会	50,000円
備品整備事業	団体の備品を整備するための事業 例：町内会集会場備え付けの備品、防災用具 等	町内会、福祉活動を中心に行う団体 等	100,000円

※ここに記載した情報は要綱の一部を抜粋したものです。助成には様々な要件があります。

- 事業実施時期 ① 令和2年度(令和2年7月1日～令和3年3月31日まで)
② 令和3年度(令和3年4月1日～令和4年3月31日まで)

●助成金申請方法

- ① 下記問い合わせ先まで、お電話もしくはメールにてご相談ください。
② 申請書及び必要書類を郵送にて締切日までにご提出ください。

【締切日】令和2年5月25日(月)

※事務局のある柏崎市総合福祉センターは新型コロナウイルス感染拡大防止のため、来館者の入館制限を実施している可能性があります。窓口にお越しいただく前には、お手数ですが、事前に下記連絡先までお電話にてご連絡ください。

●お問い合わせ

柏崎市共同募金委員会事務局

柏崎市豊町3番59号

柏崎市総合福祉センター内

受付時間 9:00～17:00(土日祝日を除く)

電話 22-1411 E-mail: ks-93@syakyou.jp

ホームページ <http://www.syakyou.jp/>

※助成要綱はホームページからもダウンロードすることができます。



5月1日～6月30日は 赤十字運動月間です



日本赤十字社では赤十字の使命に基づき、自然災害などに対する救護体制の強化を始め、救急法等の普及講習など幅広い分野で活動を展開しています。

これらの活動資金は、皆様から寄せられる協力金や寄付金によって支えられています。

日本赤十字社柏崎市地区でも「活動資金」の安定確保を図るため、500円を目安に協力金をお願いしています。

今後、町内会長を通じて、日本赤十字社活動資金（協力金）納入についてのご案内をさせていただきます。

今年度も一人でも多くの方から日本赤十字社の事業推進にご協力をいただきますようお願い申し上げます。



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年5月～6月末に実施しておりました、協力金の納入期間を、下記のとおり変更します。ご迷惑をおかけしますが、ご理解くださいますようお願い申し上げます。

協力金納入期間 令和2年6月～7月末（予定）

※今後、日本国内での新型コロナウイルス感染拡大に伴い、更に時期を延期する可能性もあります。

その際は、各地区長を通じて、町内会長の皆様へご連絡いたします。

令和元年度 日赤協力金実績額

10,826,671円

（協力世帯 19,348世帯）



皆様からお寄せいただいた協力金により実施した事業例をご紹介します。
ご協力ありがとうございました。

交通安全帽の交付



災害時の救護活動に



防災知識の普及活動等の講習会の実施



（令和元年 新潟・山形地震）

お問い合わせ

日本赤十字社柏崎市地区事務局 〒945-0045 柏崎市豊町3-59 柏崎市総合福祉センター内
電話 22-1411（受付時間：祝日を除く月曜～金曜 9:00～17:00）

みんなの安心をサポート



植木組グループ
株式会社 **はまなす保険企画**

〒945-0056 新潟県柏崎市新橋3番11号
TEL 0257(23)6162 FAX 0257(32)1661

リハビリ型デイサービス

パワーリハビリ／機能訓練／自立支援

リハ
プライド

Reha Pride

リハプライド新潟柏崎



半日型リハビリ型デイサービス
運動機能回復・介護予防
シニアフィットネス



見学・体験 受付中! ☎41-5771

新型コロナウイルス感染症に対する 柏崎市社会福祉協議会と柏崎市総合福祉センターの取り組み (令和2年4月現在)

■現在猛威を振っている新型コロナウイルス感染症に対して、地域福祉、在宅福祉サービスの担い手である社協職員として現在の状況を十分認識し行動します。

- (1) 職員については、出勤前に各自で体温を計測し、発熱が認められる(37.5度以上の発熱をいう。)場合には、出勤を行わないことを徹底します。併せて、出勤時には、アルコール消毒剤により手指の消毒または手洗い、うがいを徹底します。
- (2) サービスの提供に当たっては、サービス提供前後における手洗いやうがい、マスクの着用、エプロンの着用、必要時の手袋の着用、咳エチケットを徹底します。
- (3) 不要不急の会議等は中止、延期又は規模の縮小を行います。
- (4) 事務所内の換気、ドアノブ、手すり等の消毒を実施します。

■柏崎市総合福祉センターの対応

当面の間、貸館中止、一般入館禁止・制限を継続します。

(人の往来が増える季節であること、首都圏の状況を踏まえ、いつから再開できるかは未確定であることからの措置です。)

心配ごと相談(ふれあい総合相談所)は、
電話にて対応しています。

新型コロナウイルス感染症に関する ホームページ

柏崎市



新潟県



※なお、安全が確認され、センターの利用を再開する際にはホームページ等でお知らせします。

お問い合わせ

〒945-0045 柏崎市豊町 3-59
(柏崎市総合福祉センター内)
柏崎市社会福祉協議会 総務課総務係
TEL 22-1411 FAX 22-1441
HP <http://www.syakyou.jp/>

表紙の説明 + プラス

生活支援コーディネーター連絡会の皆さんが、住民の方々みんなで生活の困りごとを考える時に使用するカルタを手作りしました。文字だけでなく、絵が得意な方から素敵なイラストを描いてもらったことで、「手助けしてほしいこと」「手伝えること」のやり取りがなごみ、安心して暮らせる「支え合いの地域づくり」を検討する際の必須アイテムになりました。



この5月5日号が皆様のお手元に届くころには、状況が改善されているといいにゃ〜



つぶやき

福祉車両
レンタル&リース
有限会社 品田商会

ユウゲン営業所 柏崎市原町6-48 TEL 21-3335
ロータス営業所 柏崎市松波4-1-63 TEL 23-2227
松波SS営業所 柏崎市松波2-2-13 TEL 23-1324

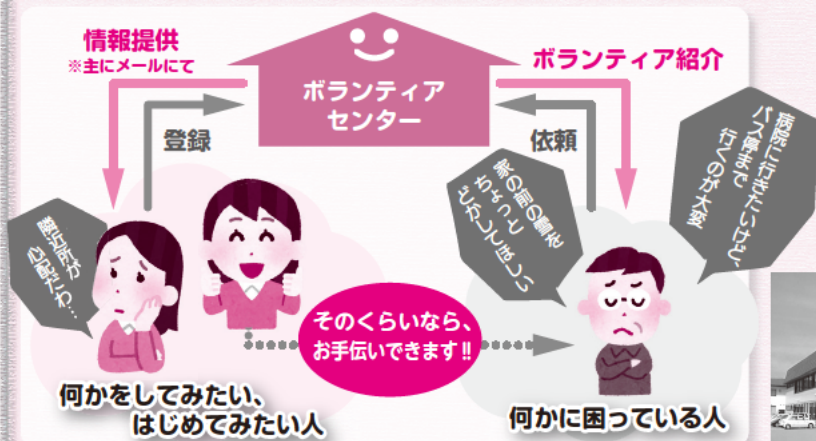
http://www.shinada-web.com

株式会社 イシザカ 福祉事業部
アイ・ケアーズ

TEL 0257-23-4411 新潟県柏崎市長峰町11番12号

柏崎市ボランティアセンター情報コーナー

ボランティアセンターとは？



地域の方の
「何かしたい」
そんな気持ちを
応援します!!

私達が
担当です!



柏崎市総合福祉センターの中にあります!



Facebook

その他にも! サマーチャレンジボランティアや除雪ボランティア、各種講座を企画しています。
ご不明な点や、ご相談はお気軽に下記問い合わせ先まで!!



企画

ボランティアでつながろう! vol.49

今回は、佐藤正敏さん、敏子さんご夫妻です。



Q ボランティアを始めたきっかけ

A 西中通コミュニティセンターで、夫婦でダンスサークルを開きました。その後、西中通地域に施設ができ、そこへダンス披露をしたことが、ボランティアの始まりでした。今は市民プラザでサークル活動をおこなっています。振り返ると、夫婦で30年以上前からダンスの活動をしており、お互い一番信頼している相手であり、一番のライバルだと思っています。

Q 現在どのような活動をしていますか

A サークルメンバーで、様々な福祉施設等でダンスの披露をしています。知っている歌だと、一緒に歌ったり踊ったりしてくれる方や、昔を思い出して涙される方もいらっしゃいます。特別養護老人ホームでは、横になっている方が、音楽を聴きながら、指を動かしたりリズムをとっているのを見て、楽しんでいることが伝わり嬉しく感じました。ダンスを待っていてくれる人がいることがとても嬉しく、自分達自身も元気になります。ダンスは競技としてもやっていますが、ボランティアは、競技の楽しさとはまた違い、仲間と一緒にできる楽しさがあります。

Q 普段どのようなことを心がけていますか

A お客さんに楽しんでもらうこと、皆で作りに上げていくことを大切にしています。最初は社交ダンス等を披露していましたが、お客

さんが知っている歌謡曲に合わせて踊るようになりました。始めた当初は、歌謡曲のダンスは珍しく、試行錯誤をしながら振り作りをしました。そして、聞きやすいよう、曲のテンポを変更したりと工夫しています。

また、ダンスはサークルメンバー皆で踊っています。最初は、ダンス披露を恥ずかしいという方もいらっしゃいました。しかし、活動を続けていくうちに、皆が「行きたい」というようになり、ダンスの振りについても、メンバーがたくさんアイデアをくれるようになりました。ボランティアは、夫婦2人ではできません。ここまで一緒にやってきてくれた仲間がいたからこそ、続けることができています。

Q 最後に一言お願いします

A お客さんに笑顔になってもらうことを常に考えています。これからも皆で協力して、楽しんでもらえるよう頑張っていきたいです。また、サークルメンバーが健康で怪我なく、「ダンスをして良かった」と思ってもらえるといいなと思います。自分たちを含めてサークルメンバー自身楽しんで、活動を続けていきたいです。

次回は、森 幸子さんです。

問い合わせ・申し込み

社会福祉法人
柏崎市社会福祉協議会 柏崎市ボランティアセンター



〒945-0045 柏崎市豊町 3-59 柏崎市総合福祉センター内
TEL 0257(22) 1411 FAX 0257(22) 1441
E-mail: ks-14@syakyou.jp

ホームページ

講座・研修会・ボランティア活動情報はココ!!

<http://www.syakyou.jp/welfare/volunteer.html>